

第 4 回ちびっこサッカーフェスタ'06

- 1 目 的 この大会は、1、2年生が楽しくサッカーができて、サッカーを長く続けたいと思える動機付けにすることを目的に開催する。
- 2 期 日 平成18年6月24日(土)
- 3 会 場 ひたちなか市サッカー協会グラウンド
- 4 大会規則
- 競技規則 日本サッカー協会8人制サッカー競技規則に準じる。
ただし、ゴールキーパーを置かず、審判1人制を採用する。
- 競技方法 4チームの4ブロックに分けてリーグ戦を行う。
- 試合時間 20分(10分-3分-10分)とする。
- 選手交代 自由とする。
- 5 組み合わせ

Aブロック	Bブロック	Cブロック	Dブロック(一年)
田彦小	勝倉	湊第一	六ツ野C
湊第二	津田A	佐野A	高野C
六ツ野A	高野A	津田B	六ツ野D
佐野B	六ツ野B	高野B	高野D

6 日 程

	時間	Aコート		審判	Bコート		審判		
1	9:30	田彦小	=	湊第二	2試合目	勝倉	=	津田A	2試合目
2	10:00	六ツ野A	=	佐野B	1試合目	高野A	=	六ツ野B	1試合目
3	10:30	田彦小	=	六ツ野A	4試合目	勝倉	=	高野A	4試合目
4	11:00	湊第二	=	佐野B	3試合目	津田A	=	六ツ野B	3試合目
5	11:30	田彦小	=	佐野B	6試合目	勝倉	=	六ツ野B	6試合目
6	12:00	湊第二	=	六ツ野A	5試合目	津田A	=	高野A	5試合目

	時間	Cコート		審判	Dコート		審判		
1	9:30	湊第一	=	佐野A	2試合目	六ツ野D	=	高野C	2試合目
2	10:00	津田B	=	高野B	1試合目	六ツ野E	=	高野D	1試合目
3	10:30	湊第一	=	津田B	4試合目	六ツ野D	=	高野D	4試合目
4	11:00	佐野A	=	高野B	3試合目	高野C	=	六ツ野E	3試合目
5	11:30	湊第一	=	高野B	6試合目	六ツ野D	=	六ツ野E	6試合目
6	12:00	佐野A	=	津田B	5試合目	高野C	=	高野D	5試合目

J F A 8人制サッカー競技規則

ルールの基本的考え方

審判1人制を採用することにより、選手のフェアプレー精神を養う。

審判員を信頼し、判定に対して不平不満を表さない。

審判員の決定に従いつつ、ラインアウトについてはプレイヤーが申告するフェアな姿勢を養う。

指導者や保護者など、大人のフェアプレー精神も養う。

審判員の試合運営上の留意点（共通理解）

1人制であることから、よく動き、よい位置取りを心がけて説得力ある判定を目指す。オフサイドの判定については、主審の見解で明確な場合のみを罰し、原則的に「疑わしきは罰せず」の考え方をとる。

スローインについては、ファールスローなどの違反を探すのではなく、明らかな場合のみを罰し指導も行う。

フェアプレーの精神、よいマナーを養う目的から判定に対してや他の人に対する言葉にも注意を払い指導をしていく。

ルールについて：8人制の主旨を徹底させるためにのみ必要な変更を行う

第1条 競技のフィールド

全日本少年サッカー大会に準じる。ただし、フィールドの大きさは通常の半分の大きさを推奨する。

マークなどの長さ、ゴールの大きさは次のとおり

- ・ペナルティエリアの縦：12 m
- ・ペナルティマーク：8 m
- ・ペナルティアークの半径：7 m
- ・ゴールエリアの縦：4 m
- ・センターサークルの半径：7 m
- ・ゴールの大きさ：5 m × 2 m

第2条 ボール

少年用の4号球

第3条 競技者の数

8人（内1人はゴールキーパー）とする。

交代要員の数は競技会規定で定める。

交代は「自由な交代」とする。

第4条 競技者の用具

変更なし

第5条 主審

主審1人制とする。

予備審判員1名を指名する。(記録, 交代管理, 3分間計時, 主審負傷の場合交代)

第6条 副審

副審を配置しない。

第7条 試合時間

競技会規定により定める。

延長は3分ハーフ(Vゴールなし)

P K方式は3人ずつ

第8条~第11条 変更なし

第12条 反則と不正行為

警告は3分間一時退場(予備審判ベンチ)

- ・前半での残り時間は後半へ持ち越し
- ・後半での残り時間は延長がある場合のみ持ち越し

退場は退場処分に加えて相手チームにP Kを与える(インプレー, アウトオブプレーに係らず)

- ・退場の場合, 該当チームは交代要員の中から競技者を補充する。
- ・再開はP Kの結果による(キックオフ, G K, C K, プレー続行)

【監督の3分間一時退席】

監督を含めたベンチ役員が判定に対して異議を示し, 主審から一度注意を受けた後に, 再度監督あるいはベンチ役員が異議を示した時は, 主審の判断により監督を3分間の一時退席とする。(予備審判員席の横に着席)

監督が一時退席している間はそのチームのコーチングを不可とする。

第13条 フリーキック

相手競技者は7m以上ボールから離れる。

第14条~第16条 変更なし

第17条 コーナーキック

ボールがインプレーになるまで相手競技者は7m以上離れる。

今後の検討事項(技術委員会からの提案)

「グリーンカード(誉める)」制度の導入について

- ・プレーヤーの模範となる態度, 行動を「誉める」という姿勢で積極的に評価する制度
- ・この制度を導入した場合, イエロー/レッドカードの懲戒罰のカードとは違うものであることを周知していく必要がある。

・制度の導入, 評価の基準等については, 技術委員会, 審判委員会にて今後の検討予定登録人数による, ピリオド制(3回)の導入について

チームに係る周囲の保護者からの異議に対するコントロールの責任先について